

ヤマハボート

22

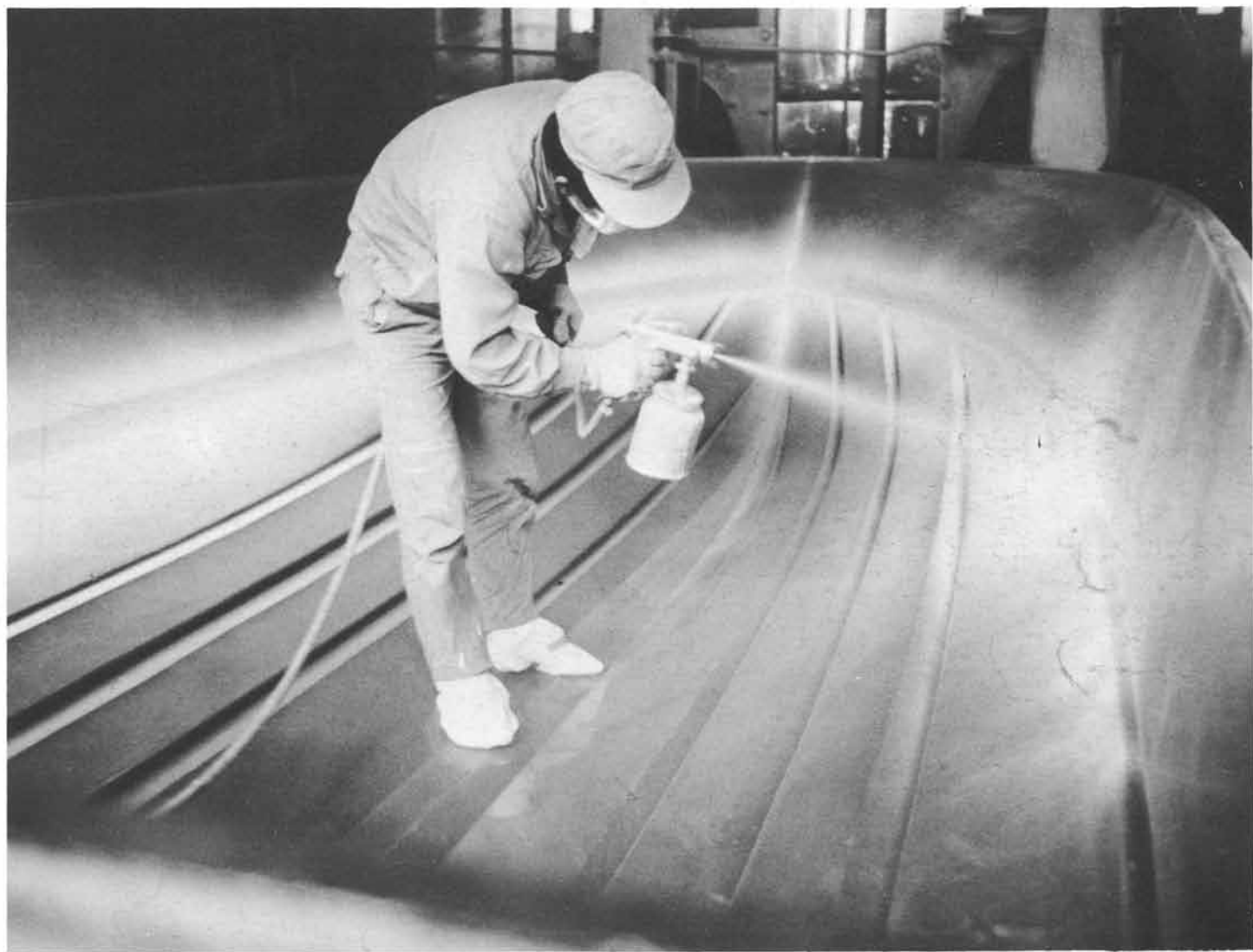
YAMAHA BOAT





ゲルコート塗装

一般に塗装といえば、物の本体が出来あがって、その上に塗るのが普通だが、ヤマハボートは、まったくカゲもカタチもないところからまず塗装をしてしまう。といっても空間にふきつけるわけではなく、写真でもわかるとおり、雌型に離型剤を塗り、その上にスプレーでゲルコート樹脂を吹きつける。これはただ表面の色を決めるだけでなく、それ自体が耐薬品性が強く衝撃によいボート本体の主要部分になる。このためボートの色はいつまでたっても褪色することがなく美しいのである。ボートを雌型からはずせばもうそこに美しく塗装されたボートが生れる。しかも、雌型のみがきあげられた面によって、一般の塗装では考えられないような美しい表面に仕上がる。





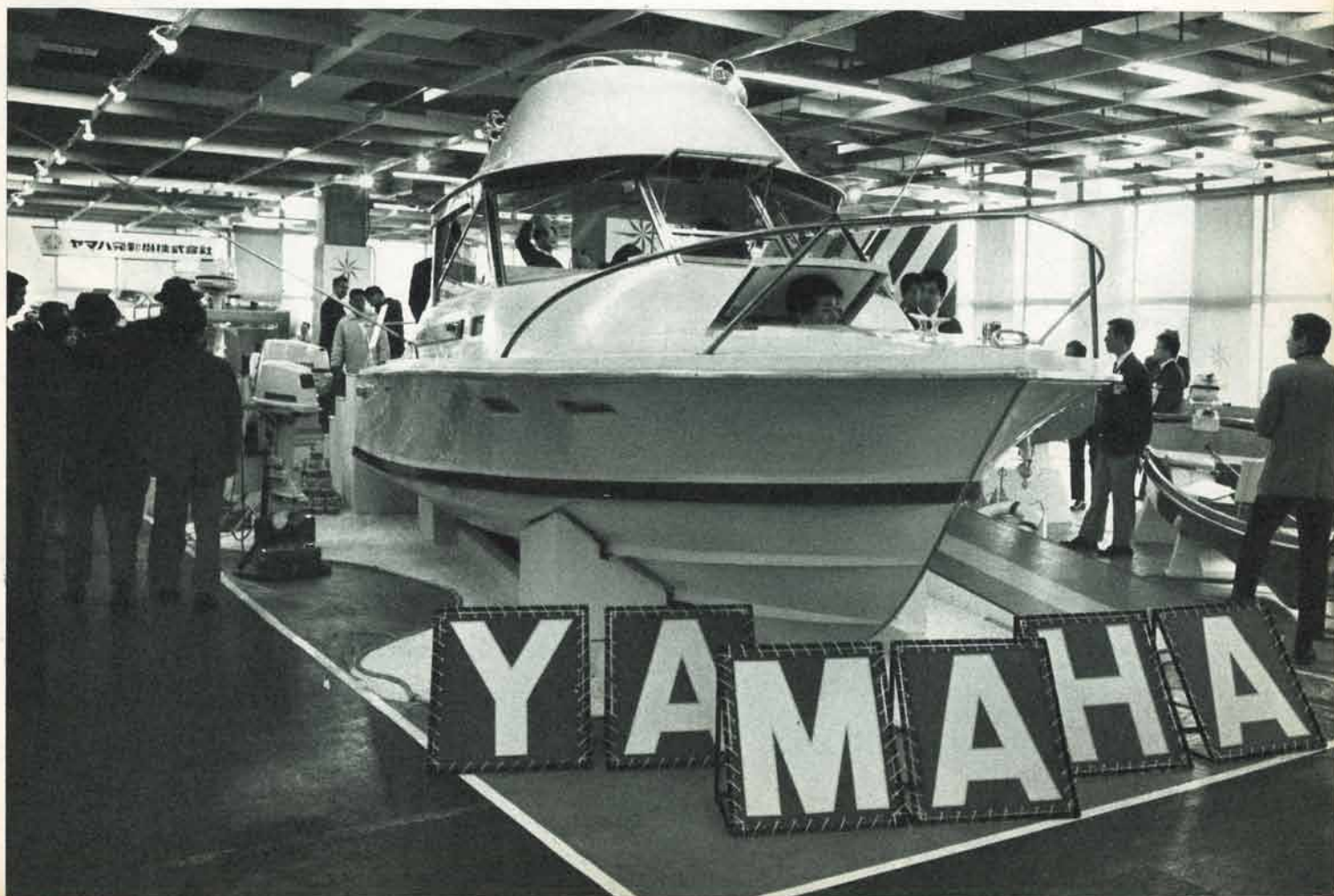
第7回東京ボートショー

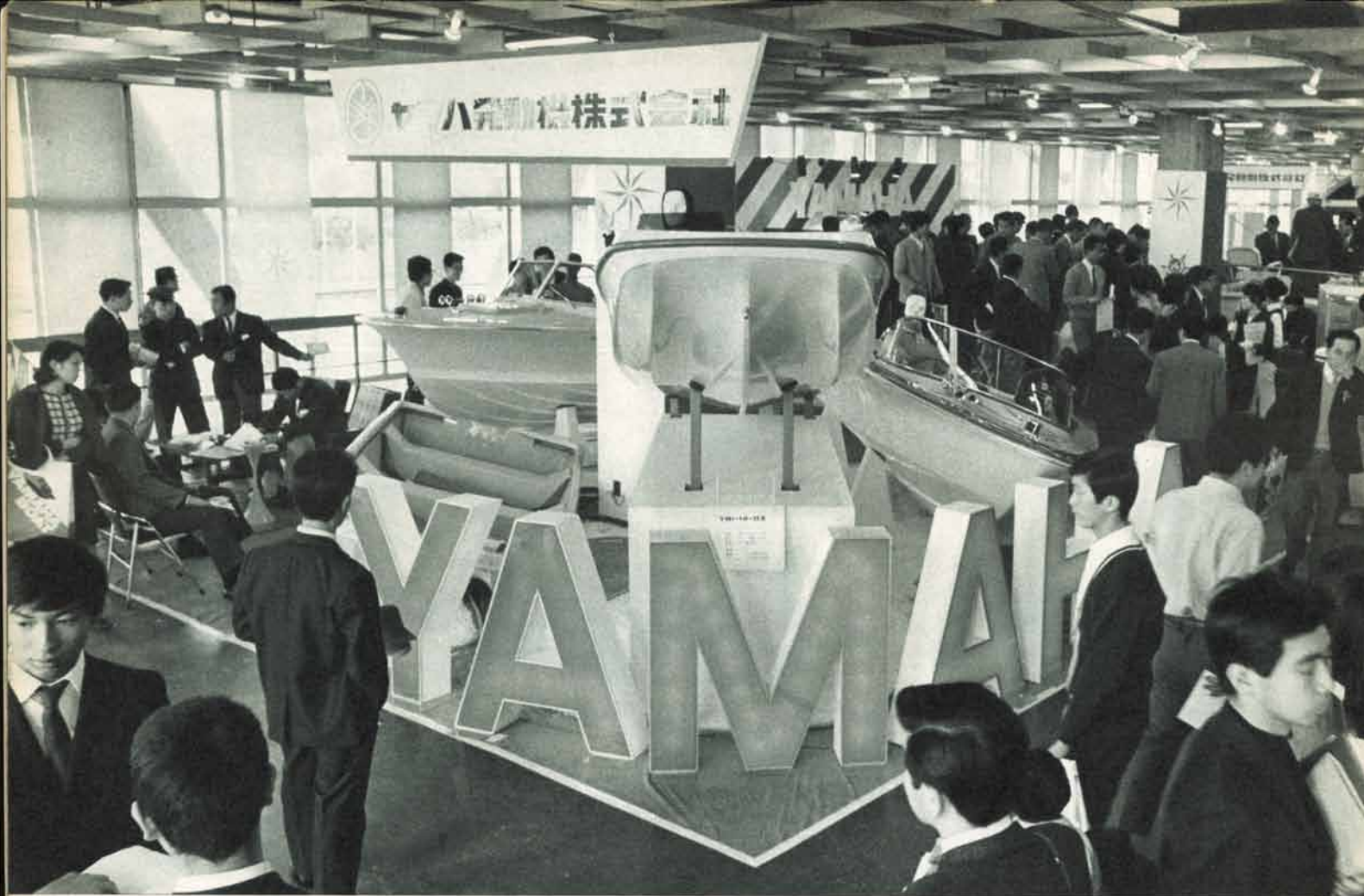
◀ ストライブ25オフショアスポーツは最高の人気、さん新、精がんなデザインと巨大さは会場を圧倒しました。



▲オープンに見えられた三笠宮も、スノーモビルに深く関心をよせられ、本社渡瀬部長の説明を熱心にお聞きになった。

▼ヤマハコーナーの一角にでんと腰をすえたストライプ25、室内とその上のフライブリッジの両方で操縦できるようになっている。





▲YAMAHAの大文字が観客の足をとめる。
トリマラン12デラックスはモーターでピッ
チングし、特長のあるボトムを見せていた。

▼ストライプ25オフショアスポーツの内部、
スポーツカーを思わせる、スマートなパケ
ットシートがつけられている。

人気を独占したヤマハコーナー

今年も晴海^{ハルミ}のボートショーで水のシーズンが
始まりました。毎年おなじみのプールがある
7号館で、参加社は40を越え、観客は4日間
で2万4千人と、これまでで最高の盛況でし
た。ヤマハコーナーは、会場中もっとも大き
な面積をしめて、最高の人気を集めました。
とくにフライングブリッジ付本格派スポーツ
フィッシャーマン、ヤマハストライプ25オ
フショアスポーツは、多くのボートマンの夢
をはるか外洋に馳せさせ、また新しくヤマ
ハに加わった雪の上のオートバイ、ヤマハス
ノーモビルに、若い人たちの目が集まりました。





▶ コードフラッグで飾られたコーナー、新しいオーナーも、古いオーナーも、この一角でヤマハボートを語りあっていた。

◀ 近く発売を予定されているヤマハの12馬力船外機P1200も参考出品として展示された。





▲何か相談のまとまった若いグループ、ボートの共同購入か、それとも夏のプランか、ヤマハコーナーは若さにあふれていた。



▶2トンの水が入る大水槽に船外機がセットされ、プロペラの働きを見せる、子供たちも理科の勉強になると熱心に見ていた。

◀フィッシャーマンとローボートを集めたファミリーコーナー、親子づれやアベックが多く、夏の計画をたてている人も多かった。

水の遊び場 貝塚

東洋の魔女を生んだ大阪府貝塚市は、大阪湾を中心にした水の遊び場の拠点のひとつである。

大阪湾の中でも、貝塚市付近は水もきれいで、ボートの遊びには非常に適している。

とりわけさかんなのは、ボートによるトロリングだ。サワラ、エソ、太刀魚などを中心に釣果も多い。一本釣りではキス、ペラ、カレイが、よくとれる。

貝塚市の西寄り、大阪府立二色の浜公園に隣接して、ボートマンのベースであるオーサカ・マリナー（日本マリンスポーツ協会）がある。このあたりは、大型船舶の交通も少なく、レジャー専用港といったおもむきがある。

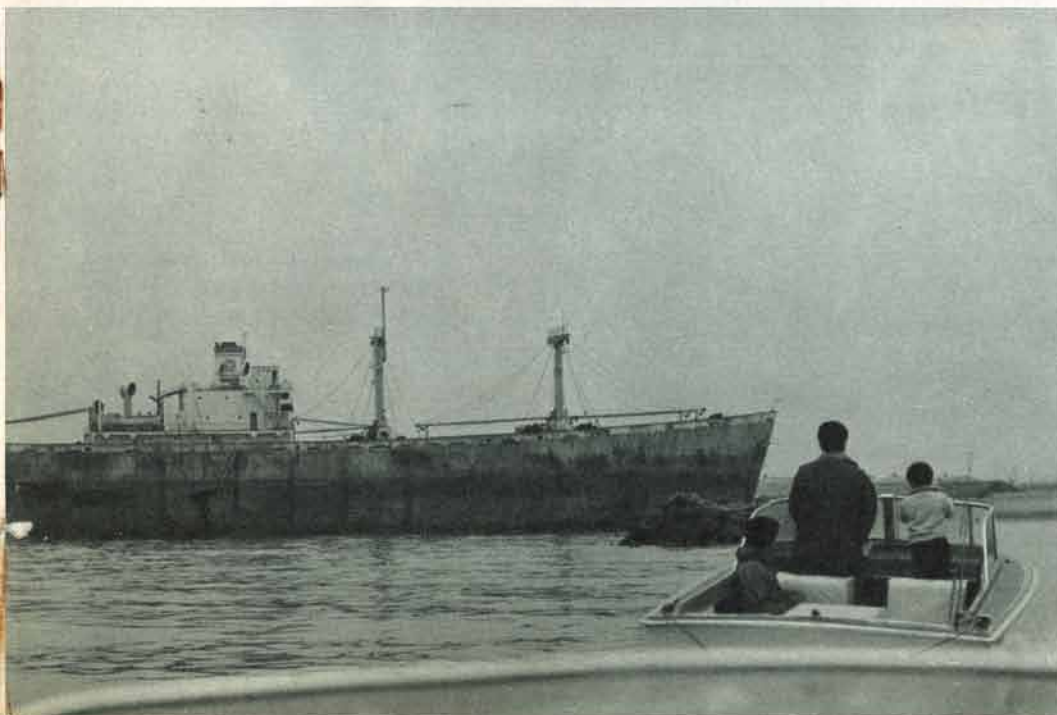
大阪、明石、淡路島、友ヶ島は、いずれもマリナーから三十キロの地点にあたる。ボートで三十分から一時間程度の距離である。だから、二色の浜を拠点にした家族づれのクルージングもさかんだ。

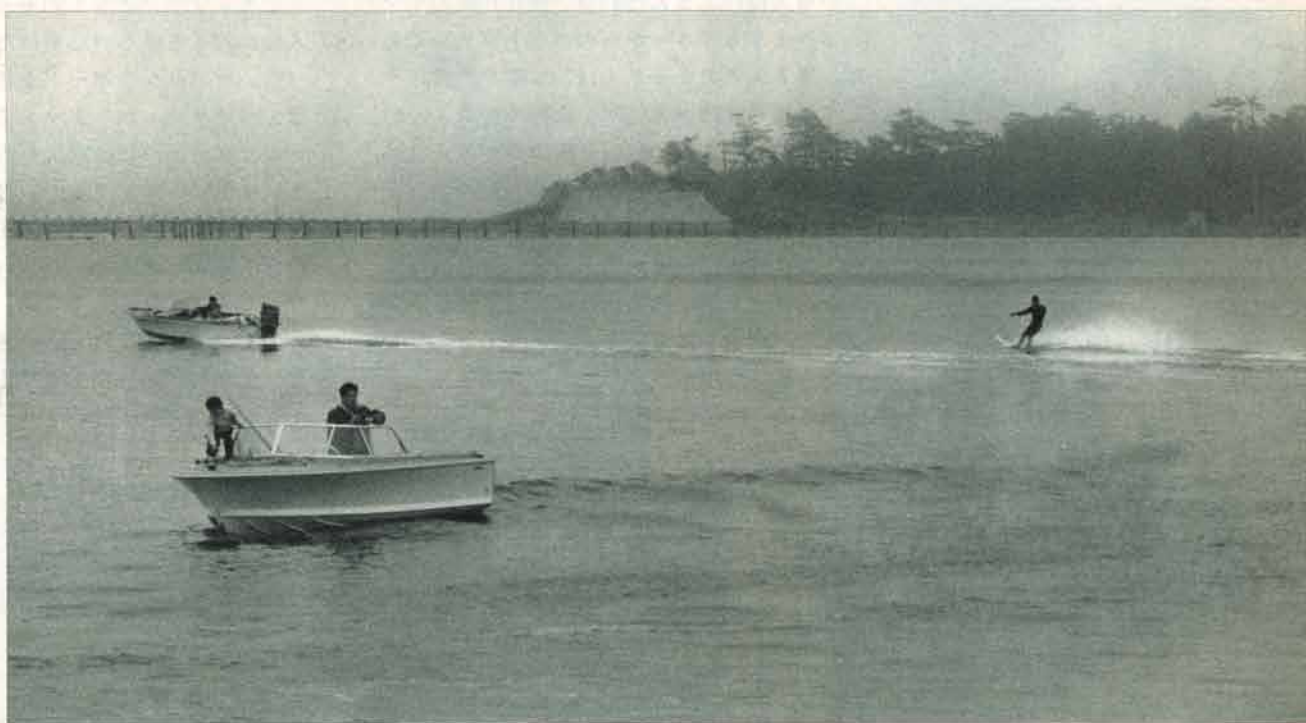
▲いっばいならんだアビや魚。今日のボートイングのおみやげだ。



▲ボートシーズン到来ノマリナーもにわかには活気づく。

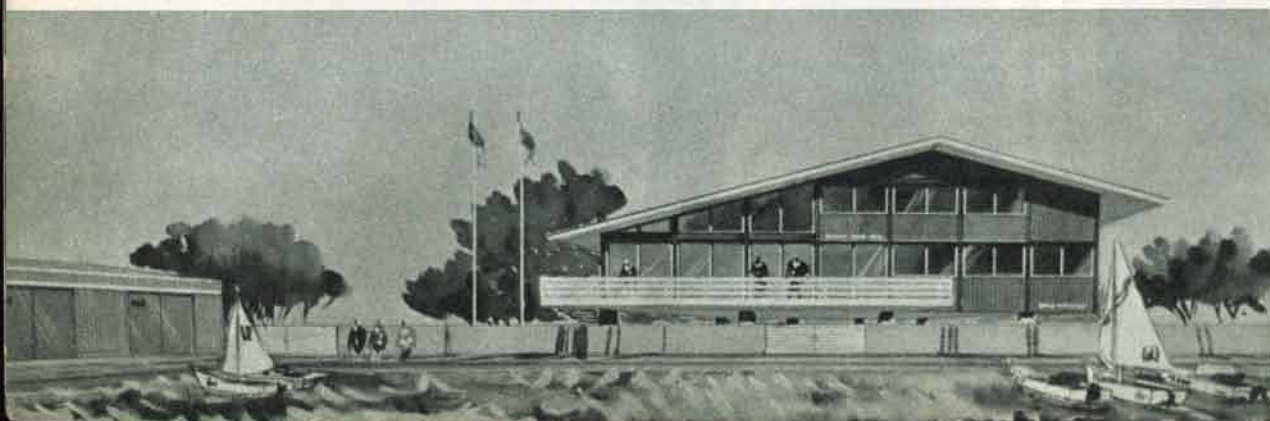
▲大阪湾の入口にあたるだけに、大型船の出入りも多い。





▶日本マリンスポーツ協会恒例の春の淡路島クルージング大会、シーズン開幕のさきぶれだ。思いつきり、水のスポーツを楽しむ会員たち。

▲貝塚に集まるボートマンたちは、ほとんど例外なく、魚釣りが好きだ。獲物にも非常にめくまれている。



◀オーサカ・マリナーでは、この夏完成を目標に、レストランや軽食堂、宿泊施設などの建設をすすめている。

その名は ヤマハ 大沼艦隊



大沼艦隊司令



▶ さあ出発！こんなにつめるのもヤマハポートならではのこと……

東京、大森でプラスチック加工会社を営んでいる大沼作次さん(54)は、現在10艇のヤマハポートをもつネっからのポートファンである。奥さんのたか子さん(47)は隣りの席。そして長男の文彦さん(27)、次男の満さん(26)、長女の嬉見子さん(21)、三男の秀和さん(19)には、それぞれ愛用のポートを一隻ずつ、その他のポートには会社の従業員たちが乗組んで、ここに大沼艦隊が出来上るといわれている。ポート歴は約20年。現在はJMBCに加入し、その名はますます高まっている。大沼さんによればポートもT・P・Oの時代だそうである。レース用にはHIF-14、レジャー用に

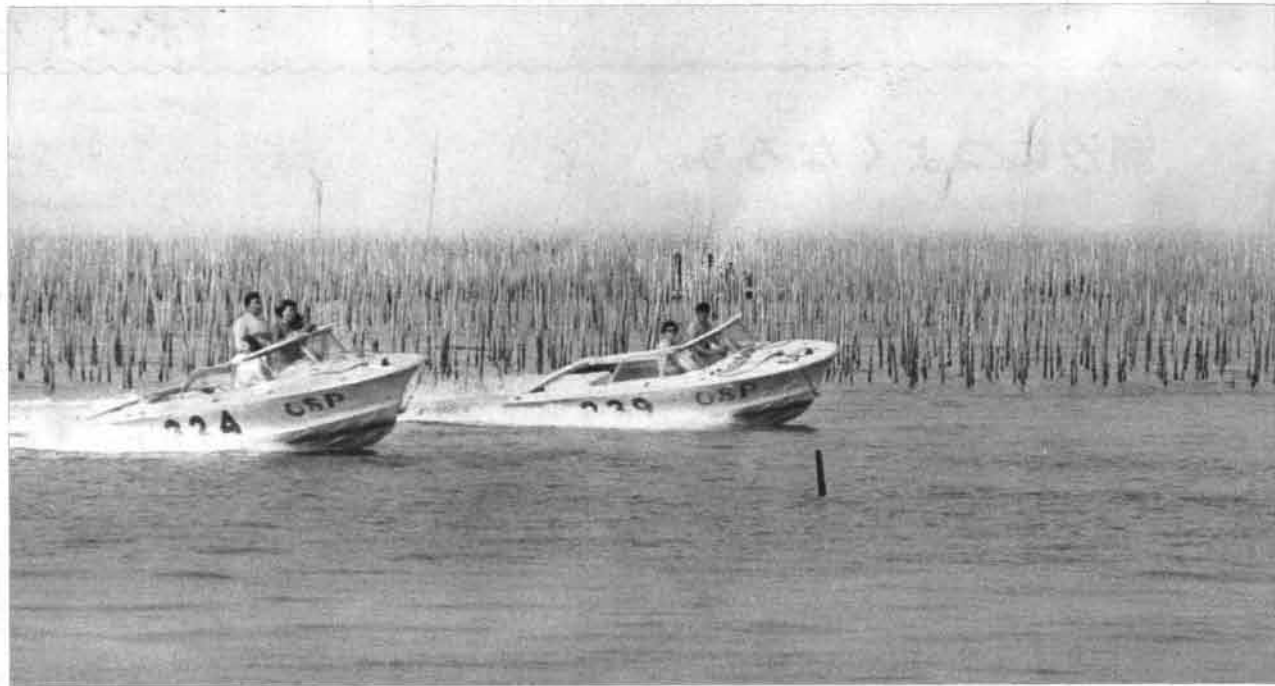
はSTR-18と使いわけも見事なもの。またキャプテンとしてのモットーは、つねに人命に対する厳しい心掛けだという…救命具、ペラ、ガソリンとポートを甘くみないところは、ベテラン・ポートマンである。シーズンが来れば毎週一回は家族そろって、そしてときには艦隊を組んで海の日を過ごすのが楽しみですと奥さんが語るように…大沼さんは、自分の趣味だけでなくヤマハを使っただけの家庭サービスも堂に入ったもの。さあ、夏だ。ことしも7月中旬に行なわれる熱海レースに参加、愛用のHIF-14で優勝を飾ろうと、いまから意気盛んなどころをみせている。



▶ 昼食ができるまで、男性くんは水上スキー、さぞかし、昼メシがウマイでしょうね！



▶見事なボートテイング、胸の中はレ
スのことではない...



◀まだ海の水は冷たい...息子さんたち
の元気さにはもう追いつけないとい
った大沼さん...



▶貝をとったあとは、釣り...果して貝
のようにたくさん釣れますかな...?



潮汐につよくなろう

ムード音楽のスタンダードナンバー、エア・タイド「引き潮」と聞いてニヤリとするのはキミにとくべつの思い出があるんだろうね、しかし中には苦い顔をするボートマンもいるかもしれない。これはきつと、引き潮のためにボートを桟橋から吊り下げてしまった経験の持ち主だろう。海でボートを走らせるにはこの潮の干満をどうしても頭に入れておく必要がある。

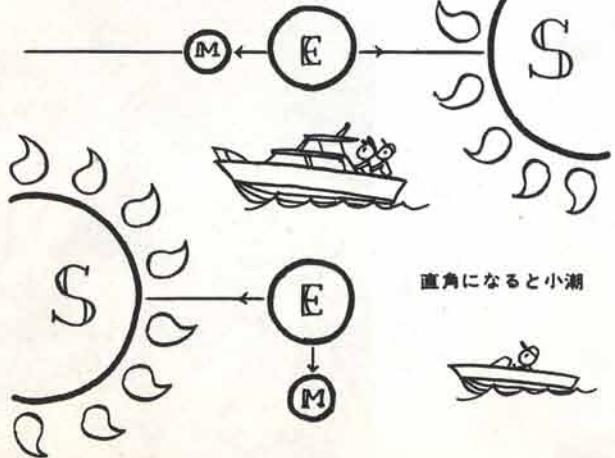
潮の干満が月の引力によって起ることは誰でも知っていることだが、一日に何回あるかといわれると、ちよつと答えをとまどうが、考えてみてほとんどの人が2回と正解を出す。しかし何時間おきかと聞かれると、ちよつと答えられない。正解は12時間25分。だから潮のピークは毎日50分ずつずれるかんじようになる。満潮と干潮のときの水面の差を潮差というが、これの大きさは場所と、天体の条件によってことなる。世界でもっとも潮差の大きいところは、アラスカのプリストル湾で12m。じつにビルの4階分ぐらいが海水にかくれたり表れたりするわけである。朝鮮の仁川も8mの潮差で有名。日本は平均値で、太平洋岸の北海道から東京までが一〜一・五m。東京から南が一・五〜二・〇m。九州ではちよつと大きく二・五〜三・五m。日本海側は少なく〇・三〜〇・六m。瀬戸内海は三〜四m。有明海は五mと内湾は大きいのが特徴。だから高松で満潮時にボートを二mのロープでつないだとしたら、干潮には三m水位がさがってボートはぶら下がってしまうわけだ。けい留中だけでなく航走中でも潮の動きは油断できない。鳴戸の渦で知られるように潮流の早さは海峡や湾口では大変な早さになり、時間をまちがうと港にどうしても入れないということもおこる。潮汐が月の位置でおこることは先に書いたが、太陽の引力も月の半分



こんなことになってはボートマンの恥

くらいえいきようしている。そのため、月と太陽と地球が一線上になる。満月と新月のときがもっとも潮差が大きくなり、このとき大潮といわれる。その反対に太陽と月が直角になる上弦下弦のとき小潮で、大潮の40%少い潮差になる。このような潮の干満をしらべるのは毎日の新聞を見てもわかるが、海上保安庁から一年間の潮汐表が売り出されているから、ボートマンなら一冊備えておきたいもの。

太陽・地球・月が一直線になると大潮、これは新月の状態



直角になると小潮

太公望のいねむりがこんなことになってはタイヘン

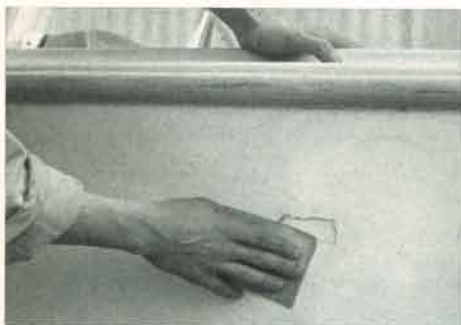


ボートをいつまでも

FRPボートの補修

鉄より強くアルミより軽いFRPだから、こわれることはないとはいっても、そこは相手が大自然のこと、どんな条件が待ちうけてるかわからない。しかし、FRPはつぎ目というものがいないから、大きな衝撃も広い部分に

えいきょうはおよぼさない。一部だけの損傷なら応急処置もとれる。また補修にしても特別な技術はいらず意外と簡単、ちょっとしたキズならヤマハから発売されているBキットで充分だろう。



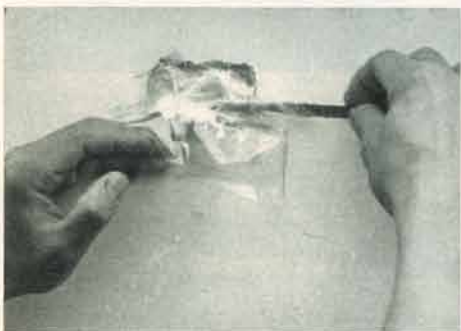
①破損部の内側と外側にペーパーをかけ、アセトンかシンナーで汚れと油気をとる。



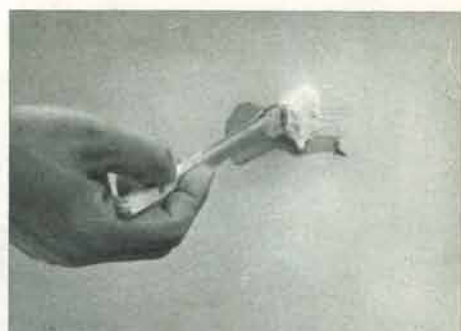
②ポリエステル樹脂に硬化剤を添加(夏0.25%冬0.5%)よく混合し、ガラス繊維のマットにたっぷりしみこませる。



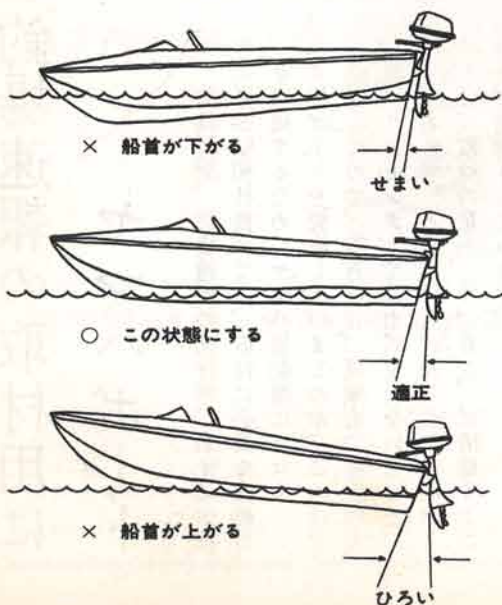
③破損箇所の裏側からマットを何枚も重ね合せて、最後にロービングクロスを貼り、指でしごいて気泡と、余分の樹脂を除く。



④表側からは破損のくぼみにペーストをうめ上にセロハンをかぶせて表面をきれいにととのえる。セロハンペーストを外気から断り硬化を促進させる働きもある。



⑥約30分~40分でペーストがかわいたら、表面をサンドペーパーでととのえ、その上に船体と同色のゲルコートを塗り、かわいてから水ペーパーとコンパウンドで仕上げる。



●船外機とは
タライでも机でも船外機さえあれば即座にモーターボートになってしまふ。そんな便利さが船外機の最大の特長だろう。タライでなくても自分で見よう見まねでつくった舟でも、船外機をつけてクランプをしめればモーターボート。もつとも船外機をつけられる丈夫なトランサムがなければ話にならないが、もちろんヤマハボートの船外機用ボートならもう立派なもの、予算に応じてはじめフィッシャーマン12で楽しみ後に船外機を買い足すこともできるわけだ。しかし、それだけに取りつけ方の上手下手が性能に大きくえいきょうすることは容易にわかることだろう。せつかく船外機をつけて走っても、とりつけ方が悪くその性能を充分に発揮していないボートをよく見かけるが、キミはそんなことないように、正しい取り付け方をして、ヤマハの性能を充分に味わってくれたまえ。

画期的な F.R.P. 製 ヤマハ和船誕生

ヤマハ ボート トピックス

現在沿岸漁業に従事する人たちの間ではいろいろな構造改善、作業の合理化などが行われていますが、ヤマハではヤマハボートの技術を、すこしでも産業に役立てようと、画期的な和船を発売しました。18クラスと16クラスの二種があり、そのいずれも沿岸漁業に最適な安定性を持ち、軽量化がはかられています。より大型の22、26型も近日発売されます。



W-16

W-18

全長..... 4,900mm
 全巾..... 1,300mm
 深さ..... 546mm
 重量..... 150kg
 速度..... 15~20km/h
 適応エンジン..... 4~6PS
 定価..... ¥ 123,000
 税込定価..... ¥ 132,000

全長..... 5,600mm
 全巾..... 1,470mm
 深さ..... 521mm
 重量..... 160kg
 速度..... 15~25km/h
 適応エンジン..... 6PS
 定価..... ¥ 134,000
 税込定価..... ¥ 144,000

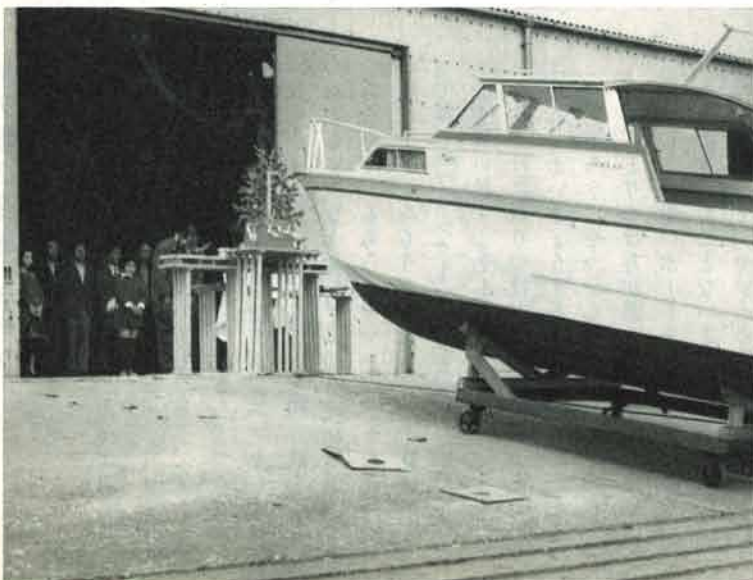


ヤマハ和船 W-16

釣場速報の取材用に

ヤマハボート

釣具新聞、釣場速報の発行所、名光通信社（名田弘和社長）では、取材に必要な機動力を増強するため、ヤマハ発動機にトローリング用ボートを発注していましたが、このほど完成したので、四月八日、貝塚市二色浜の大阪マリンセンターで進水式を行いました。「名光号」と名付けられたこのヤマハボートは、取材の足として、おおいに活躍することが期待されています。



写真は住吉神社の齋木正年赤宜による名光号の進水式

ヤマハボート総合カタログ



ROW-10

ローボート10
おしゃべりな二人のすてきなボート
積みあげもできる新機構です
全長=2.82m 全巾=1.07m
深さ=0.39m 重量=40kg
定員=2名

ROW-12

ローボート12
三人乗れるファミリーボート
3馬力エンジンもつけられます
全長=3.52m 全巾=1.12m
深さ=0.41m 重量=45kg
定員=3名

FISH-12

フィッシャーマン12
人気絶頂の釣りボート '68型は波
切りもよく、ぐんと性能アップ
全長=3.63m 全巾=1.34m
深さ=0.45m 重量=65kg
定員=3名 適用馬力=4.0ps



TRI-12-DX

トリマラン12 デラックス
安定性は抜群のトリマラン '68新
艇 本格派スポーツボートです。
全長=3.66m 全巾=1.43m
深さ=0.52m 重量=105kg
定員=2名 適用馬力=6~20ps



TRI-12-STD

トリマラン12 スタンダード
巾広い船体を100パーセント生かす
オープンタイプ 実用にレジャー
に万能です
全長=3.76m 全巾=1.52m
深さ=0.58m 重量=80kg
定員=2名(3) 適用馬力=6~10ps



FISH-14

フィッシャーマン14
連絡艇 沿岸作業艇 釣り舟 な
んでも便利な万能艇です
全長=4.10m 全巾=1.50m
深さ=0.67m 重量=100kg
定員=3名 適用馬力=6~20ps



CAT-14-U

カタマラン14 ユーティリティ
積荷の際も横ゆれしない双胴のワ
ークボート レジャーにも最適
全長=4.10m 全巾=1.94m
深さ=0.68m 重量=180kg
定員=4名 適用馬力=6~20ps



HIF-14

ハイフレックス14
丸型の船型と角型のチェーンが完
ぺきの旋回性能を生みだしました
全長=4.10m 全巾=1.50m
深さ=0.67m 重量=180kg
定員=6名 適用馬力=35~40ps



STR-15

ストライプ15 アウトボード
船底にストライプをもつ ぜいた
くなアウトボードボートです
全長=4.60m 全巾=1.85m
深さ=0.81m 重量=275kg
定員=6名 適用馬力=50~60ps



STR-16-1(O)

インボード
ストライプ16 (アウトボード)
新幹線と同じ構造のモノコック
9人乗れるデラックスボート
全長=5.10m 全巾=2.00m
深さ=0.83m 重量=400kg
定員=9名 適用馬力=120ps



STR-18-CR

ストライプ18 クルーズ
ウイークエンダーとしてゆるぎな
い人気をもつクルーズボート
全長=5.50m 全巾=2.26m
深さ=0.97m 重量=850kg
定員=10名 適用馬力=120ps



STR-18-SP

ストライプ18 スポーツ
凌波性 運動性ともに定評のある
外洋にも強いヤマハボートの傑作
全長=5.50m 全巾=2.26m
深さ=0.97m 重量=680kg
定員=10名 適用馬力=120ps

STR-20-CR

ストライプ20 クルーズ
合理的な機能とスペース 使いや
すきは第一のクルーズボート
全長=6.00m 全巾=2.43m
深さ=1.18m 重量=950kg
定員=11名 適用馬力=150ps

STR-20-SP

ストライプ20 スポーツ
世界に通用する大型ランナバウト
走り方にもムードがあります
全長=6.00m 全巾=2.43m
深さ=1.18m 重量=860kg
定員=12名 適用馬力=150ps





ヤマハボートNO.22 昭和43年5月1日発行

発行所＝ヤマハ発動機株式会社(静岡県浜北市中条)

発行人＝渡瀬善三郎

ヤマハ発動機株式会社

本 社	静岡県浜北市中条	05358-4111(代)
北海道支店	札幌市北大通西 8 丁目定田ビル	0122-24-3247-9
仙台支店	仙台市東 4 番丁54 仙台運送ビル内	0222-22-4141(代)
東京支店	東京都港区東新橋 1 の 1 の21 今朝ビル	03-572-2021-9
名古屋支店	名古屋市北区辻本通 2 丁目34	052-911-2171(代)
大阪支店	大阪市西区北堀江通り 4-27	06-538-7331(代)
四国支店	高松市田町11番地 3 電菱ビル 2-2	0878-31-1661(代)
広島支店	広島市東雲町 3 丁目2024の 1	0822-62-4111(代)
九州支店	福岡市比恵新町26	092-41-3606(代)

— ヤマハボート取扱店 —

